

駅橋上化・東西自由通路整備に係る事業費について

補足資料

- ・令和6年7月に完了した基本設計時点の概算事業費は約39.0億円（R6.3月までの物価変動分を反映）
- ・物価や労務費の変動が続いていることから、今回の実施設計において更なるコストダウンを図り、設計費の実績額を反映するとともに、物価及び労務費の変動を考慮し、令和8年度から令和10年度の工事完了までの工事費をJR東日本が算出。
- ・基本設計時の事業費約39億円から、実施設計において約4.7億円コストダウンを見込んだが、令和6年4月から令和7年10月までの物価及び労務費の上昇により約4.2億円増となり、令和7年10月までの物価及び労務費の変動分を含んだ事業費は約38億円と試算。
- ・更に、物価及び労務費の変動分を年間約2.1億円の増と想定し、令和8年度から令和10年度までの物価及び労務費の変動分約6.3億円を含んだ最終的な事業費は約44.4億円と算出。
- ・基本設計時点からの約5.4億円の増。

